

福島イノベーション・コースト構想・福島国際研究教育機構
連携推進情報発信事業実施業務委託仕様書（案）

1 業務名

福島イノベーション・コースト構想・福島国際研究教育機構連携推進情報発信事業実施業務

2 目的

福島イノベーション・コースト構想（以下「福島イノベ構想」という。）は、東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等15市町村の産業を回復させるために新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクトであり、これまで重点6分野を中心とした企業誘致や研究開発拠点の整備、未来の担い手を育てる人材育成等の取組を進めてきた。

また、令和5年4月に、創造的復興の中核拠点を目指し浪江町に設立された福島国際研究教育機構（以下「F-REI」という。）は、福島イノベ構想を更に発展させ、福島の復興・再生に貢献することが期待されている。

福島イノベ構想の推進には、多くの主体を地域に呼び込むとともに、新産業を生み出すF-REIの研究開発等の取組と結び付けていくことが重要であることから、首都圏の企業や研究機関、大学等を主な対象として、福島イノベ構想の産業集積に向けた取組とF-REIの研究開発等の取組を一体的に情報発信し、「挑戦するならこの地域で」とのブランド化を図り、福島イノベ構想への参画促進を目的とする。

※浜通り地域等の15市町村

いわき市・相馬市・田村市・南相馬市・川俣町・広野町・楡葉町・富岡町・川内村・大熊町・双葉町・浪江町・葛尾村・新地町・飯館村

3 履行期間

契約締結の日から令和9年3月15日（月）まで

4 委託業務内容

以下の（1）～（4）の業務を委託する。

（1）動画コンテンツの制作及びWeb広告の配信

福島イノベ構想及びF-REIの認知度向上に資する動画コンテンツを下記①～⑦を踏まえ、フルサイズ版、ダイジェスト版の2本を制作し、Web媒体等を用いた情報発信を実施する。動画コンテンツの詳細については、企画提案内容に基づき、委託者及び関係機関（公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構（以下、機構という）、F-REI等）と協議のうえで決定するものとする。

なお、動画コンテンツの完成までに企画内容等について委託者と十分協議するほか、編集段階の構成については委託者による2回以上の内容確認及び修正等の機会を設け

ること。

① 動画コンテンツの内容

- 創造的復興の中核拠点を目指す F-REI のビジョンや特徴、福島イノベ構想に関連する進出企業の挑戦の姿を具体的に描写し、F-REI と福島イノベ構想の担い手が結び付くことによるイノベーション創出の期待感や福島イノベ構想に参画することのビジネスメリットを想起させる内容とすること
- 表現方法は、実写・CG に限定し、視聴者の関心を引く訴求力のあるデザインや音的効果を用いること
- サイネージ広告等で使用する可能性を踏まえ、音声をミュートにした状態でも、ある程度内容が訴求できる構成とすること
- 実在する企業・製品等を動画に登場させる場合は、委託者と協議のうえ、決定すること

② 対象

下記の要素を含む企業等の経営者層、事業開発責任者等

- イノベ構想重点6分野

参考：<https://www.fipo.or.jp/public-relations>

福島イノベーション・コースト構想 リーフレット 2025 年度版

福島イノベーション・コースト構想 パンフレット 2025 年度版

福島イノベーション・コースト構想 地域企業参画事例ガイド 2025 年度版

- F-REI の実施する研究開発に関連する分野

参考：https://www.f-rei.go.jp/media_library/publication.html

F-REI 一般向けパンフレット

F-REI Research File 2025（令和7年8月版）

③ 仕様

- 動画尺：フルサイズ版を3～5分程度、ダイジェスト版を30秒程度とする
- 解像度：4K（3840×2160）または Full HD（1920×1080）とする
- 多言語対応：フルサイズ版、ダイジェスト版ともに英語翻訳テロップを設ける

④ 制作スケジュール

本業務において作成した動画は、4（2）～（4）に活用するため、9月末日までにフルサイズ版を完成・納品すること。制作スケジュールについては、委託者と協議のうえで決定するものとする。

⑤ Web 媒体を活用した情報発信

制作する動画コンテンツの発信効果を最大化するため、以下のターゲット層を対象とした広告配信計画を策定し、委託者の了解をえたうえで実施すること。

なお、ターゲット層が日常的に利用し、かつ信頼性の高い媒体を選定すること。

- ターゲット層：下記の要素を含む企業等の経営者層、事業開発責任者等
（ア）福島イノベ構想重点6分野

(イ) F-REI の実施する研究開発に関連する分野

- 広告効果の目標値：100万回再生以上
 - 広告のクリック率や視聴完了率、ユーザー属性等を集計のうえ報告すること
 - 広告配信のサイト誘導先は、受託者が指定するウェブページとする
- ⑥ その他業務内容に含めるもの
- 権利関係について、必要に応じて次の対応をすること
 - (ア) 本業務において制作した動画コンテンツの二次利用も含め、肖像権及び著作権について必要な手続きを行うこと
 - (イ) 動画制作に必要な出演者（エキストラ・ナレーター等の手配を含む）の調整を行うこと
 - (ウ) 撮影場所の手配、許可、調整等を行うこと
 - (エ) 受託者の責に帰すべき事由に基づく撮影場所でのトラブル等については受託者の責任で解決すること
 - (オ) 使用料、出演料、交通費、謝礼等の撮影に必要な費用の支払い
なお、動画に使用期限が生じる場合は、事前に委託者と協議を行い、決定する事。また、使用期限は最低でも3年とすること
- ⑦ 権利関係
- 成果物における著作権は、委託者に帰属するものとする。また、受託者は、当該成果物に係る著作権者人格権を行使しないものとする。

(2) 業界系メディアにおける発信

福島イノベ構想・F-REI の取組や福島県浜通り地域等に進出するメリットを発信するため、ビジネス層に訴求できるメディアを活用した情報発信を行う。

① 内容

タイアップ広告等を活用し、F-REI の研究開発や福島イノベ構想参画企業の進出事例、F-REI と企業が結びつくことによるイノベーション創出への期待などを、インタビュー記事等とおして深く掘り下げる内容とすること。内容の詳細については、委託者及び関係機関（機構、F-REI 等）と協議の上で決定するものとする。

なお、各事業の発信効果を最大限発揮させるため、(1)、(3)、(4) と連動した内容も掲載すること。

例：CEATEC 2026 への出展予告

企業関係者との交流会の開催周知

② 数量、掲載時期

- 計2回掲載すること
- 4,000字程度、3ページ程度の内容とすること
- 4(3)に係る出展予告を掲載するにあたり、1回目の掲載を令和8年9月に、4(3)の出展結果、4(4)に係る周知のため、2回目の掲載を令和

9年1月に実施すること

- ③ 掲載先：以下のターゲット層が日常的に利用し、かつ信頼性の高い媒体を選定すること
 - ターゲット層：下記の要素を含む企業等の経営者層、事業開発責任者等
 - (ア) F-REI の実施する研究開発に関連する分野
 - (イ) 福島イノベ構想重点6分野
- ④ 効果測定：購読・閲覧数及びユーザーの属性等がわかるデータを報告すること
例：年代、地域、性別、業種等

(3) CEATEC 2026 へのブース出展

福島イノベ構想及び F-REI の認知度向上、福島県浜通り地域等に進出するビジネスメリットの提示、具体的なビジネスマッチングの創出のため、「CEATEC 2026」にブースを出展し情報発信を行う。展示物等の詳細については委託者及び F-REI、機構と協議して決定する。

- ① 展示会について
 - 展示会名：CEATEC 2026
 - 開催期間：令和8年10月13日（火）～10月16日（金）
 - 開催場所：幕張メッセ（千葉県千葉市美浜区）
 - 出展小間数：1～2ブース（1ブースあたり間口3m × 奥行3m）
 - 展示区分：企画展示 X（ Transformation ） パーク
- ② 業務内容に含めるもの
 - 出展申込等の各種申請及び調整
 - 出展料等の支払事務
 - ブース設営、施工及び撤去
 - 当日のブース運営（管理、来場者対応、その他必要な業務）
 - ブース準備（デザイン、造作、什器レンタル等）
- ③ ブース内容
 - 福島イノベ構想及び F-REI の具体的な取組内容を発信するため、パネル等での取組紹介や、モニター等を用いた動画の上映を行う。福島イノベ構想及び F-REI を一体的に発信するため、ブースビジュアルに統一感を持たせるとともに、本ブースの存在感を高め、来場者を最大限に誘引するブース装飾とすること
 - ブース来場者との関係構築を目的とした窓口スペースとして椅子及びテーブルを設置すること
 - パンフレット等の広報物を円滑に配布できるよう設置スペースを設けること
 - 展示物の閲覧、広報物の配布、相談ブースの利用といった一連の流れが円滑に行える導線を検討すること

- ブース来場者に対しては、4（4）の参加案内を行うこと
- ブース来場者を対象に F-REI・イノベ構想の認知度や4（4）への参加意向に係るアンケートを実施し、その集計・分析を行うこと。アンケートの内容は委託者と協議のうえ決定すること

（4）首都圏企業等との交流会の実施

福島イノベ構想への参画を促すとともに、新産業を生み出す F-REI の研究開発等の取組と結びつきが得られるよう、F-REI（役員、研究者等）及び福島イノベ構想参画企業が、首都圏の企業等と直接対話を行い、相互理解を推進することを目的とした交流会を1回開催する。

① 内容

- 想定プログラム：
 - （ア）F-REI、福島イノベ構想関連企業の実績紹介
 - （イ）企業等のピッチ
 - （ウ）ネットワーキング交流会
- 想定人数：50名
- 開催形式：現地開催のみ（マッチングをメインとするため）

② 開催時期：令和9年2月中

③ 開催場所：東京都内のオープンイノベーション施設

（例）Tokyo Innovation Base
MIRAI LAB PALETTE

※多様な主体が集まり、技術やアイデアが交流する場とされる
都内のオープンイノベーション施設を開催場所とする。

④ 広報

- チラシ：広報チラシを作成のうえ、電子媒体により提出すること
- 広報戦略：効果的かつ適切なターゲットを集められる広報戦略を検討すること。なお、4（2）と連動した周知活動を実施すること

⑤ アンケートの実施

参加者を対象に満足度や改善点、ニーズ等に関するアンケートを実施し、その集計・分析を行うこと。アンケートの内容は委託者と協議のうえ決定する。

⑥ その他業務内容に含めるもの

- 会場の確保及び使用料の支払事務
- 登壇者、ピッチ実施企業との連絡調整
※登壇者、ピッチ実施企業の選定は委託者が行う。
- 登壇者に対する旅費の支払事務（金額は委託者と協議のうえ決定）
- 運営スタッフの配置
 - （ア）ステージ進行を管理するスタッフを配置すること
 - （イ）受付・誘導及び設営・撤去を行うスタッフを配置すること

- 参加者の申込受付
 - 申込フォームを作成し、ウェブサイトからも参加申込が可能な体制を構築すること。福島イノベ構想や F-REI に対する事前質問の項目など、参加申込の際の必要項目については委託者と協議のうえ決定すること
- 映像機器（パソコン、プロジェクター、スクリーン等）、音響設備及び照明の準備・操作を行うこと
- 参加者へのフォローアップとして、アンケート回答のリマインドや、御礼連絡、登壇資料の共有などを実施すること

5 関連法令の遵守

受託者は、本業務の実施にあたり関係法令などを遵守しなければならない。

6 守秘義務

受託者は当該事業を進めるに当たって知り得た事項について、委託者が公表する事項は公表前に、それ以外の事項については一切の事項を他に漏らしてはならない。

7 提出書類

受託者は、本業務の遂行において、下記の書類を提出しなければならない。

なお、承認された事項を変更しようとするときはその都度、委託者の承認を受けなければならない。

- 業務着手届（第1号）
- 実施工程表
- 業務完了届（第2号）
- その他委託者が必要と認める書類

8 疑義

本仕様書記載事項及び本業務遂行上疑義が生じたときは、速やかに委託者と協議し、本業務に支障のないよう努めなければならない。ただし、明示のない事項にあっても、社会通念上当然必要と思われるものについては本業務に含まれるものとする。

9 成果品

- 本業務で制作した動画・画像等のデータ一式（完パケ・白完パケを含む）
- 動画制作の取材先であるF-REIや各企業に係る各30秒程度の映像素材集
- 事業全体に係る報告書（A4版） 2部
- 事業全体に係る報告書に係る電子データ 1部

10 成果品の検品及び引渡し

受託者は、本業務完了時に委託者の検品を受けなければならない。本仕様書に指定された成果品一式を納品し、業務の完了とする。

1.1 納品期日

成果品一式の納品期日は、令和9年3月15日（月）までとする。

なお、動画コンテンツに係るデータは、委託者と協議のうえ決定した制作スケジュールに基づき提出すること。

1.2 その他

本業務の期間において、委託者と受託者との間で随時打合せを行うものとする。打合せを行った際は、3営業日以内に議事録を作成し、提出すること。

様式第1号

令和 年 月 日

福島県知事

受注者 所在地
名 称
代表者 印

業務着手届

令和 年 月 日付けで契約を締結した下記委託業務について着手したので、届け
出ます。

記

1 委託業務の名称

2 契約金額

円

(うち、取引にかかる消費税及び地方消費税額 円)

3 委託の期間

着 手：令和 年 月 日

履行期限：令和 年 月 日

4 着手日

令和 年 月 日

様式第2号

令和 年 月 日

福島県知事

受注者 所在地
名 称
代表者 印

業務完了届

令和 年 月 日付けで委託契約を締結した業務について、下記のとおり完了したので、成果品を添えて報告します。

記

1 委託業務の名称

2 契約金額

円

(うち、取引にかかる消費税及び地方消費税額 円)

3 委託業務の着手及び完了年月日

着手：令和 年 月 日

完了：令和 年 月 日

4 成果品等

報告書、制作物及び記録データ等（別添のとおり）